

# 発表論文リスト

## 査読付き論文

[1] 片平昌幸、堀口進、木村正行、" 動画生成のための高速並列光線追跡法 ", 第4回NICOGRAPH論文コンテスト論文集、pp.166-175,1988

[ 第5章 ]

[2] 片平昌幸、堀口進、木村正行、" 部分更新光線追跡法における使用記憶容量の低減化方法 ", 電子情報通信学会誌(D-II)、Vol.J73-D-II,No.12,pp.2089-2092, 1990

[ 第5章 ]

[3] Susumu Horiguchi, Masayuki Katahira and Takeo Nakada, "Parallel Processing of Incremental Ray Tracing on a Multiprocessor Workstation," The Visual Computer, pp.371-380, September 1993

[ 第5章 ]

[4] Masayuki Katahira, Hong Shen, Hiroaki Kobayashi and Tadao Nakamura, "Jetpipeline:A Hybrid Architecture for Instruction-Level Parallelism," Proceedings of the High Performance Computing Conference '94(HPCC'94), pp.317-323, 1994

[ 第3章、第4章 ]

[5] Masayuki Katahira,Takehito Sasaki,Hong Shen,Hiroaki Kobayashi and Tadao Nakamura,"Software Pipelining for Jetpipeline Architecture," Proceedings of the International Symposium on Parallel Architectures, Algorithms, and Networks (ISPAN'94), pp.127-134, IEEE Computer Society Press, Dec. 1994

[ 第3章、第4章 ]

## 参考論文(研究会資料)

[1] 片平昌幸、堀口進、木村正行、中田武男、”マルチプロセッサ上での部分更新光線追跡法”、情報処理学会東北支部研究会資料,1-2-6,1990

[ 第 5 章 ]

[2] 稲葉勉、沈紅、片平昌幸、小林広明、中村維男、”パイプライン型アーキテクチャにおけるOR並列型Prolog実行の一検討”、情報処理学会研究報告,95-SYM-77, Vol.95, No.2, pp.9-16, Jan. 1995

[ 第 5 章 (5.1) ]

#### 学会講演論文

[1] 片平昌幸、堀口進、木村正行、”並列光線追跡法による動画生成の高速化”、電気関係学会東北支部連合大会、講演番号1B12,1988

[ 第 5 章 ]

[2] 片平昌幸、堀口進、木村正行、”光線追跡法における八進木適応空間分割法”、電気関係学会東北支部連合大会、講演番号2C16,1989

[ 第 5 章 ]

[3] 片平昌幸、堀口進、木村正行、中田武男、”マルチプロセッサワークステーションでの部分更新光線追跡法”、平成2年度後期情報処理学会全国大会、講演番号2J-8,1990

[ 第 5 章 ]

[4] 片平昌幸、高橋雅史、中村維男、”計算機システムの”分析と合成”的取扱い”、日本機械学会東北支部第26期講演会、講演番号407,1991

[ 第 2 章 (2.2) ]

[5] 片平昌幸、中村維男、”ジェットパイプラインを用いた次世代スーパーコンピ

ュータ ”、日本機械学会第5回計算力学講演会、講演番号429,1992

[ 第3章、第4章 ]

[6] 佐々木毅人、片平昌幸、小林広明、中村維男、”ジェットパイプラインのための並列化コンパイラに関する一検討 ”、日本機械学会東北支部第29期講演会、講演番号302,1994

[ 第3章(3.5) ]

[7] 稲葉勉、王東、沈紅、片平昌幸、小林広明、中村維男、”パイプライン型Prolog並列アーキテクチャの検討 ”、日本機械学会東北支部第29期講演会、講演番号303,1994

[ 第5章(5.1) ]

[8] 佐々木毅人、片平昌幸、小林広明、中村維男、ジェットパイプラインのための命令スケジューリングに関する一検討,1994年電子情報通信学会秋季大会,講演番号D-78,1994

[ 第3章(3.5.3,3.5.4)、第4章 ]

[9] 稲葉勉、沈紅、片平昌幸、小林広明、中村維男、パイプライン型Prologアーキテクチャにおける負荷分散の一検討,1994年電子情報通信学会秋季大会,講演番号D-79,1994

[ 第5章(5.1) ]